

平成 27 年 12 月 11 日

熊本県水産研究センター 資源研究部
tel 0964-56-2511, fax 0964-56-4533
http://www.suiken.pref.kumamoto.jp/

仔稚魚モニタリング調査結果概要（H27.5～9月 カタクチイワシ）

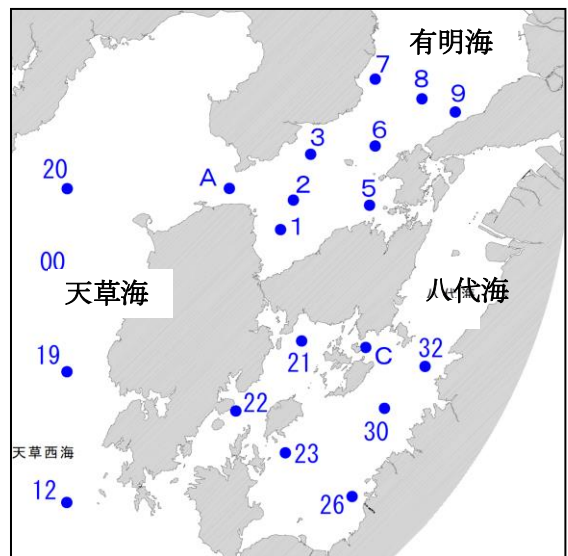
水産研究センターでは、毎月1回、本県の重要な魚類の仔稚魚の発生状況について調査し、漁獲予測等への活用を目指しています。

今回は、5月以降の上半期調査分から、カタクチイワシの卵及び仔稚魚数についてお知らせします。

調査定点は下図のとおりで、採集方法は、円形稚魚ネット（直径1.3m）で、昼間に表層及び中層曳きにより採集しています。

1 調査地点

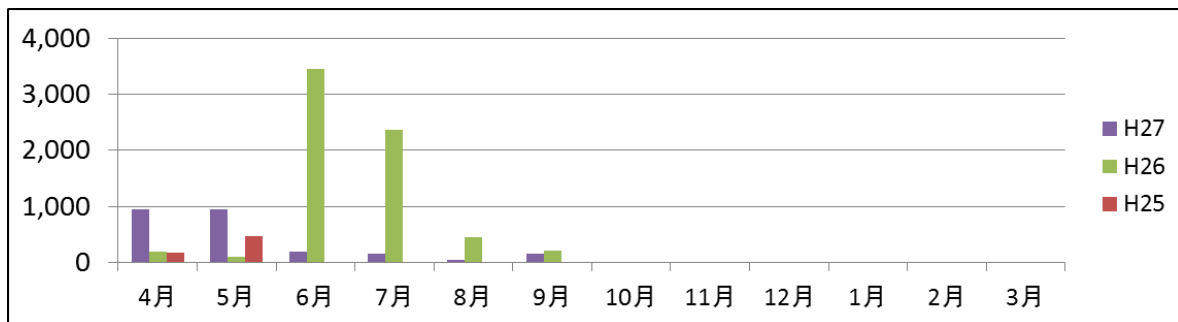
有明海9地点、八代海7地点、
天草海4地点で行いました。



2 結果概要

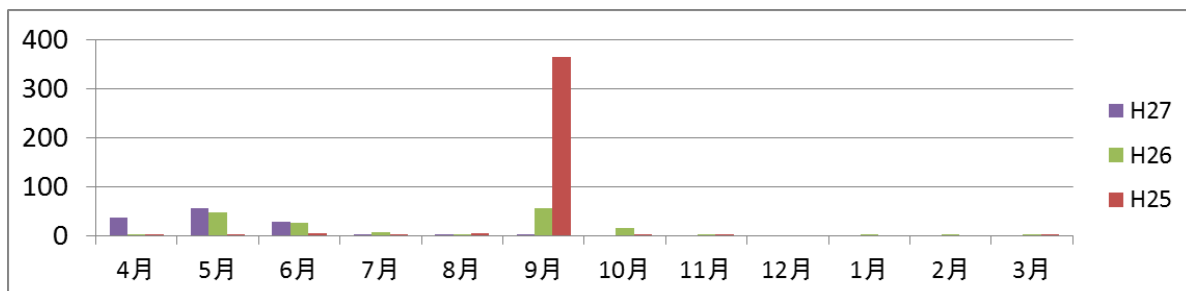
有明海（卵）

5月の出現数は、過去2ヶ年より多め、6～9月は前年より少なめでした。



有明海（仔魚）

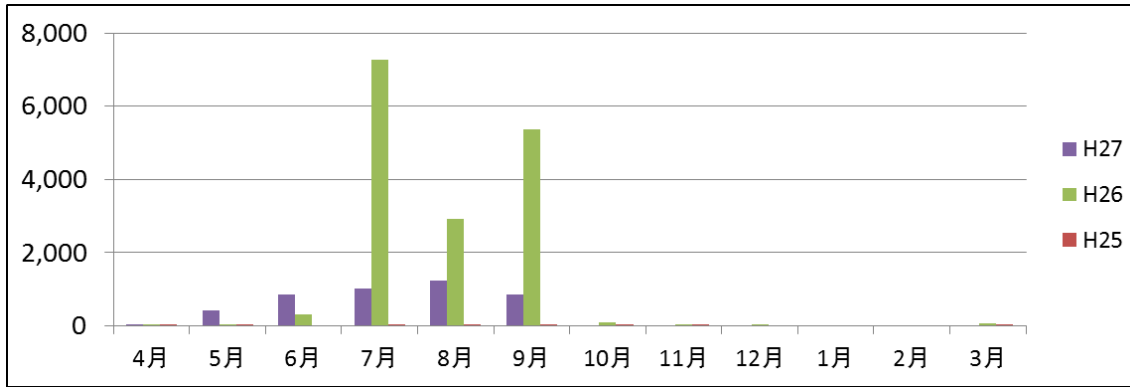
5～8月の出現数は前年並み、9月は過去2ヶ年より少なめでした。



※グラフの縦軸は、海水 1,000 立方メートル当りの卵仔稚魚の出現数を表しています。
また、各海域の当月毎の全調査地点の平均を表示しています。

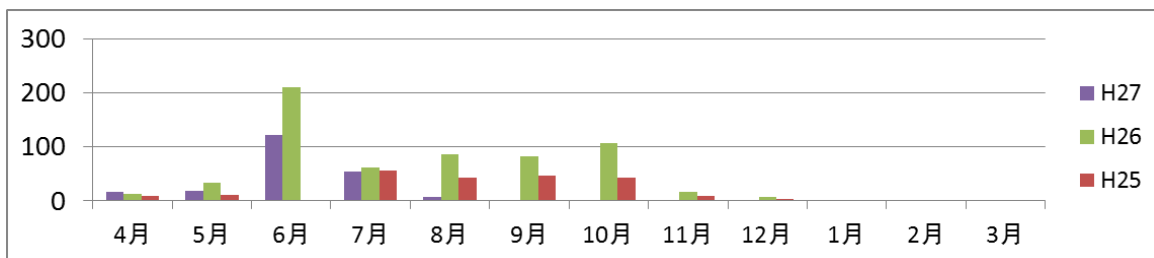
八代海（卵）

5～6月の出現数は、過去2ヶ年より多め、7～9月は前年より少なめでした。



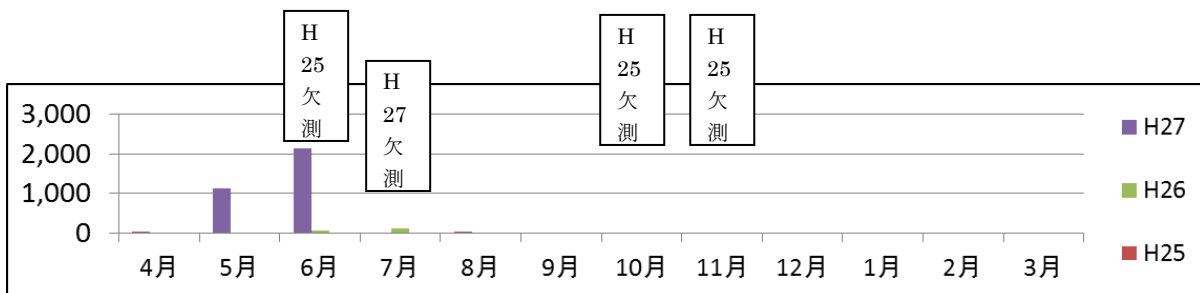
八代海（仔魚）

5～6月の出現数は、前年より少なめ、7月は過去2ヶ年並み、8～9月は過去2ヶ年より少なめでした。



天草海（卵）

5～6月の出現数は、過去2ヶ年より多めでした。



天草海（仔魚）

5～6月の出現数は、前年より多め、7月はドック入り及び荒天のため欠測、8～9月は前年より多めでした。

